

クライミング遠征

石鎚山東稜墓場尾根・子持権現山・瓶ヶ森

<参加メンバー> 5名（男性3名、女性2名）

<日程・天候> 2023年5月26日（金） - 28日（日） 晴れ

【コースタイム】

26日

09:00 「JR川西池田駅」集合
16:00 「国民宿舎石鎚」到着

27日

06:45 「国民宿舎石鎚」出発
07:45 東稜分岐（三のベンチ）
09:30 南尖峰東端
10:00 墓場尾根クライミング開始
12:30 墓場尾根クライミング終了
13:00 天狗岳
13:25 弥山
15:10 「国民宿舎石鎚」到着

28日

07:00 「国民宿舎石鎚」出発
07:30 子持権現山登山口
08:50 子持権現山頂上（ロープ）
10:25 子持権現山登山口
10:45 瓶ヶ森登山口
11:20 男山山頂
11:35 女山山頂
12:20 瓶ヶ森登山口
20:00 「JR宝塚駅」到着後、解散

【活動報告】

5月26日から2泊3日のクライミング遠征で四国石鎚山山域へ。

1日目は車での移動のみ。

2日目、三のベンチから東稜分岐に入り、南尖峰東端へ登り、その後、墓場尾根下部へ下る。傾斜は緩やかに見えるが、登り始めると高度感があり、少し怖い。大きな岩の左を巻くかと思いきや、2ピッチ目は垂直の岩を登っていく。最終3ピッチ目のトラバース気味の移動では、ランニングビレイの間隔が長く、細心の注意が必要。皆、無事に南尖峰に登頂できた。

3日目は子持権現山の鎖場にて、ロープをはり、フリクションヒッチを使った上り下りの練習を実施。瓶ヶ森に登頂し、帰路についた。3日間の贅沢な石鎚山遠征でした。



宿に到着後、早速ビール片手に？
明日の行動確認。真面目？



ご飯は山小屋での楽しみの一つ
ですね。美味しく頂きました。



2日目の朝、国民宿舎石鎚の入り口にて。初見で登る石鎚山東稜墓場尾根がどのような岩場なのか、期待と不安がありました。皆、やる気満々です！



東稜分岐にてヘルメット装着。



笹原の中を這うように登っていきます。



岩に囲まれた笹滝を黙々と登ります。



南尖峰への登り口は、一番最初が少々難しい。リーダーが先に登り、カラビナとスリングで手掛かりを作る。それを利用して、メンバーが順番に登っていく。





南尖峰を少し下り、
クライミング準備。



リーダーが先頭で
登っていきます。



1ピッチめの終わりは
大きな岩の下。



【左】 3ピッチ目のスタート地点。高度があり、見下ろすと怖いです。
【真ん中】 3ピッチ目で経由する岩場。超えた所が終了点。
【右】 終了点に到着し、この遠征一番の笑顔。よく頑張りました。



天狗岳にて。クライミングの緊張から解放され、登頂の喜び爆発？



☞ 弥山は大勢の人で賑わってました。
☞ 弥山にて記念撮影。後は下るのみ。

☞ 天狗岳にて、皆で記念撮影。天気が悪い日は天狗岳に入れないそうなので、お天気でラッキーでした。





子持権現山 (1677M)
とても特徴的な山容。



鎖場でロープをはり、
クライミング練習。



登りは乙女の涙もあり
ましたが、無事に登頂。



瓶ヶ森 (1897M) も笹
原のある特徴的な山。



山頂付近では、笹原の中を
歩きます。



山を散歩してた柴犬の
「りょうま」。賢そう。



瓶ヶ森の男山山頂経由、
女山山頂に到着。当然、
女山が最高峰です！

今回は3日とも天気に恵
まれ、ハードなクライミ
ングでも誰も怪我もなく、
楽しい遠征ができました。